

# 2017年度 事業報告・決算

## 1. 普及・啓発事業

担当理事: 善本眞弓

### ①グッド・トイ選考事業

#### (I)「グッド・トイ 2017」

5月14日に最終選考会が行われ計40点のおもちゃが選定された。6月10日には選定証授与式を実施。受賞者と会員の交流の場を充実させた。

#### (II)「グッド・トイ 2018」

改選期のため新たな選考運営委員13名主導のもと選考事業を開始。12月より応募受付を開始し、前年度の1.5倍の応募があった。3月には冊子選考会と連動した候補玩具で遊べる投票会を実施。東京及び関西支部の協力のもと大阪での投票会も企画した。

#### (III)普及・啓発

7月末にはグッド・トイガイドを2万部発行し、「キャラバン」や「おもちゃの広場」などで配布を行った。また、支部と連携をする新受賞玩具のお披露目会「グッド・トイ Café」も12回開催された。

また、ブランディング取組みの第1弾として、「グッド・トイマーク」と「受賞玩具のウェブサイト」のリニューアルを実施。マーク改定にあたっては会員に向けて投票の実施、Webでは推薦者や選考委員のメッセージを載せるなど、事業への参加感向上に向けて取り組んだ。



GOOD TOY

## 2. 専門家の育成事業

担当理事: 稲葉恭子・丸山智子・鎧勉

### ①芸術・絵画系

#### (I)夏の芸術教育学校

7月24日から8月10日まで、東京・大阪・福岡を中心に146講座を開催、受講者数は6000名以上。絵画系、発達支援系が人気。また、ここ数年の傾向として、新規の講師や分野、半日講座の人気が高い。

#### (II)絵画指導インストラクター養成講座

初級は、通学・通信を含め173名認定。上級は99名認定。初級及び上級の内容を一部整理し直し、初級と上級の違いを分かりやすく、即現場で使えるよう改定。この改定にあたり、講師陣との検討を繰り返したことで、講師にインストラクターからスペシャリストへの流れをより理解いただき、上部資格への受講の促進につながった。通信コースにも適用。

#### (III)絵画指導スペシャリスト養成講座

16名認定。今年度12期を迎えたが、講師陣に若手を多く登用し、講師陣と事務局とで内容について協議・検討を



重ねた。

#### (IV) 子どものための芸術と遊びフォーラム

「子どものためのアートフォーラム」から「子どものための芸術と遊びフォーラム」に改称。2月25日に開催し、120名が参加。幼児の芸術教育全般について研修会と保育者を中心に参加者自身の実践をもとに話し合う分科会との2部構成。全体会では、絵画の実践報告とともに、荒牧光子氏による歌遊びの実技研修もあり、好評を得る。分科会については、おもちゃや、幼児の絵画造形・未満児の造形あそび、木育・自然、表現あそびの5分野に分かれ話し合う。作品展では、従来のグループ単位から年齢別の展示に変更し、より発達段階が見えるようにした。また、人材育成委員会での委員からの声により、レポートの簡素化をおこない報告者の増加も図る。

### ②高齢者系(アクティビティ開発センター)



#### (I) アクティビティインストラクター

東京5回、地方9回開催。980名認定。職種としては、作業療法士の割合が高い。講座内での体験として「ジグソーパズル」を加えた。地方会場では、講座内の先輩アクティビティディレクターからの実践報告をし、ディレクター像の見えるが行われており、その実践報告者が、フォーラムの分科会での発表者につながっている。

#### (II) アクティビティディレクター

年間2回(5-6月、11-12月)に開催。30名認定。講座内容の充実を図るべく、新人講師の発掘、育成を始めた。また、人材育成委員会を通じ、ディレクター受講生を増加させる方法のひとつとして挙がったアクティビティ・ケア推進施設の導入を開始した。

#### (III) アクティビティ・ケア実践フォーラム

地方会場3回(岩手・釧路・熊本)と、東京で全国大会を開催。ディレクター取得者の活躍の場、地域での情報共有の場、実践発表をすることで助言をもらいスキルアップできる場と位置付けられている。

### ③おもちゃ系

#### (I) おもちゃインストラクター養成講座

2134名認定。従来の開催校のほかに新たな開催地として、4月・10月には香港で養成講座が開催された。資格修了者に、よりおもちゃの学びの意識を高めてもらおうと、「おもちゃコンサルタント通信コースPR動画活用(詳細事項)」、「社会人の受講を増加させるべく、9地域での自主開校」、「修了生を対象としたフォローアップセミナーの開催」などを実施した。

#### (II) おもちゃコンサルタント養成講座

通学、通信を含め、230名認定。通学コースについては、従来からのカリキュラムと交流の場をさらに充実させ、受講後のつながりを強化し、取得後の幅広い活動につなげていく。また、新宿区の中小企業を対象とするサービスを活用し、通信コースのPRを目的とする動画を外部の専門家に制作いただいた。

#### (III) おもちゃコンサルタントマスター養成講座

2月におもちゃコンサルタントマスター養成講座を開催。6名認定。昨年度に引き続き、マスターの位置づけを「おもちゃを通じた地域活動のリーダーの養成」としている。

### 3. 調査研究・情報発信事業

担当理事:馬場清

#### ①ウェブマガジンの発行

「すべての人の毎日に遊びをプラスして、ちょっと良い明日に」なることをを目指し、暮らしにおもちゃを取り入れることを提案するwebマガジン。年度内では企画案のほか、第1期執筆者の募集および選定やサイト構成などを実施するものの、全体的にスケジュールが遅れ、2018年3月発刊を延期し、2018年8月の刊行へとした。なお、執筆者だけでなく、手作りおもちゃ投稿など、おもちゃコンサルタントが参加できるよう企画をしている。

#### ②『芸術教育』の刊行

7月に1,000部発行。今年度については、従来にのつとり、旧芸術教育の会会員および、夏の芸術教育学校内の絵画講座を中心に配布、販売。幼児教育の原点を探るための特集及びアートフォーラムの報告、多くの実践を掲載した。

### 4. 体験の場創出事業

#### ①移動型おもちゃ美術館

担当理事:曾我部晃

##### (I)木育キャラバン・グッドトイキャラバン

2017年度は合計49回の開催となり、過去最高の開催数となった。例年通り、主催者の多様化、規模の拡大化しており、本年度は、成田空港や新宿LUMINEなどで開催があった。特にこここのところ、継続して開催する自治体等が増加している。これは満足度の高いイベントになっていることの裏返しともいえる。またキャラバンの地方開催が、地方会員にとって、これまで以上に勉強の場、交流の場となるように、ホームページやメーリングリストでの情報発信を綿密に行なった。なお東京おもちゃ美術館監修で制作された「西栗倉村キャラバンセット」及び「オークヴィレッジキャラバンセット」も積極的に活用することで、繁忙期のオファーにもできるだけ応えられるようにした。

##### (II)森のおもちゃ美術館

日時:2017年5月19日~21日 場所:新宿御苑

内容:第12回口ハスデザイン大賞2017新宿御苑展の中の一角で開催。今回で7年連続の参加となり、年々規模、入場者が増加、これまで通り、ワークショップや遊びを通じて、日本の森を考えるきっかけにしてもらえる機会となった。

例年同様東京おもちゃ美術館の木育推進事業である「ウッドスタート」を広める場として、今回はウッドスタート企業として株式会社長谷萬、自治体からは埼玉県秩父市、岡山県西栗倉村、群馬県上野村、群馬県みなかみ町など、多くの地域に参加いただき、活動認知に協力いただいた。また姉妹おもちゃ美術館設立予定地である、岐阜県と檜原村はブースの出展を行うなど、姉妹おもちゃ美術館事業との連携も行った。



## ②子育てサロン「おもちゃの広場」

担当理事:石井英子

北海道から沖縄県まで、86名の広場開催者と60名の自主開催者により、年間600回以上のおもちゃの広場が開催された。「おもちゃの広場交流セミナー」の開催により、開催者同士の交流が一層深まり、ベテランの開催者と新しい開催者の参加の交流する機会となった。地方在住のおもちゃコンサルタントに、おもちゃの広場業務委託を行い、スタッフの仕事の軽減化とおもちゃコンサルタントの事業への参加意識が高まった。

会員がだれでも送料のみの負担で借りることができる「おもちゃの広場宅配セット」事業は、3名のおもちゃコンサルタントに2セットずつ計6セットを業務委託していたが、組織統合に伴い、うち2セットを高齢者アクティビティセットに変更するなど、一部サービスの見直しを行った。



## ③東京おもちゃまつり

担当理事:多田純也／曾我部晃



開催日:10月14、15日 会場・共催:四谷ひろば

悪天候での開催となつたが、今年も例年同様、約5500人程度の多くのお客様に恵まれ、多数のおもちゃコンサルタントの「おもちゃの縁日」だけでなく、「森のめぐみの子ども博」も同時開催し大盛況となった。

## ④病児の遊び支援

担当理事:二瓶健次／荻須洋子

### (I)病院でのおもちゃコンサルタントの活動

【活動先病院】神奈川県立こども医療センター(神奈川県)、千葉大学医学部附属病院(千葉県)、中川の郷療育センター(埼玉県)、

国立成育医療研究センターおもちゃライブラリー(東京都)、杏林大学医学部付属病院(東京都)、

順天堂大学医学部附属順天堂医院(東京都)、東京医科歯科大学医学部附属病院(東京都)、

東京女子医科大学病院小児病棟およびわかまつ学級(東京都)、愛育病院(東京都)、東京西徳洲会病院(東京都)、

東京都立小児総合医療センター(東京都)、青梅市立総合病院(東京都)、日本赤十字社医療センター附属乳児院(東京都)、

琉球大学付属病院(沖縄県)、沖縄県立南部医療センター・こども医療センター(沖縄県)、千葉東病院重心病棟

(千葉県)、帝京大学ちば総合医療センター(千葉県)、大分県立病院(大分県)

### (II)ホスピタル・トイ・キャラバン (アステラス製薬 フライングスター基金)

アステラス製薬フライングスター基金により、埼玉県立小児医療センター、渋川医療センター、日本赤十字社医療センター附属乳児院、公立相馬総合病院で開催した。

### (III)セミナー

会員向けボランティア募集のためのスキルアップセミナーを、今年も一般にも門戸を広げ、11月26日に開催(講演:チャイルドライフスペシャリスト 村瀬有紀子)

「第13回 病児の遊びとおもちゃケアセミナー」を3月4日に開催。

(場所:成育医療研究センター、講演:中島弘幸・トランプマン)。

### (IV)在宅難病児の東京おもちゃ美術館ご招待(スマイルデー)3回開催

7月6日 参加者22組66名(ボランティア35名、スタッフ5名、講師4名)

9月28日 参加者11組(ボランティア21名、スタッフ15名) ※新宿区限定

10月26日 参加者28組93名(ボランティア26名、スタッフ7名、講師5名)



## ⑤地域活動支援

担当理事:馬場清

全国各地での草の根の活動を支援するために、会員を中心に、芸術と遊びの普及活動を行う。

### (I)支部活動(地域グッド・トイ委員会)

支部への講師派遣制度、支部のぼりの支給、支部支援金、グッド・トイ cafe(新選定グッド・トイの支部イベントへの貸出)を継続して行い、支部活動の活性化を図った。またその機会に事務局スタッフあるいは理事を支部活動へ派遣した。木育キャラバンやおもちゃインストラクター養成講座の支部開催等を通じて、東京周辺以外の会員の方々の活躍の場を確保した。6月9日・10日には支部長会議を開催、19支部のうち16支部の支部長が参加した。

### (II)会員活動応援支援金(新規)

会員が、おもちゃコンサルタントとして、芸術と遊びの専門性を生かした活動を取り組むにあたり、一申請当たり、上限50万円(総額300万円)の資金補助制度をスタート。38の個人・団体から応募があり、理事や関係者からなる審査委員会にて、そのうち19の個人・団体が採択された。その活動内容は、2018年6月23日の成果発表会で報告されるほか、ウェブサイトでも発信する予定。

### (III)地方会員の交流の場

地方でのおもちゃインストラクター養成講座等の開催のために理事や会員あるいは事務局スタッフが赴いた際に、積極的に地方会員との研究会や交流会をもつた。地方会員のニーズを聞き出したり、NPO法人の事業の説明もしながら、情報交換、会員同士の交流の場、そして特に会員のフォローアップ、研修の場となる。また昨年度に引き続き、キャラバンの開催時にも同様のことを行った。

## ⑥あーと・らぼ

「絵画」「造形」「親子リトミック」の子どもアーツスクール(教室)と、あーとりえぶらす(まちなか子育てサロン)、ベビーサイン教室(親子教室)の3本柱。小学生については、年間で5~6名程度の体験希望者あり。

## ⑦国際交流

### (I)ミャンマー教育支援 「BOOK&TOYライブラリー100」

担当理事:多田千尋

協働団体:認定NPO法人ブリッジ エーシア ジャパン(以下、BAJ)



小学校への図書とおもちゃのミニライブラリーの寄贈が年度末で47校に達した。3月には現地で2度目となる特別寄贈式を行い、理事長の他、全日本空輸やミャンマーまつり実行委員会などと尼寺子屋小学校を訪問した。また、出版社と協議のうえ、写真集発刊の計画も進めている。

### (II)その他

香港でおもちゃインストラクター養成講座の開催した。主催団体であるNPOとは今後様々な連携を予定している。

## ⑧被災地支援

担当理事:馬場清

### (I)東日本大震災関連

10月28日・29日、福島県飯舘村文化祭におもちゃコンサルタント3名を派遣、例年通りミニおもちゃキャラバンを開催した。また4月1日にオープンの飯舘村立までいの里認定こども園に対して、遊具及びおもちゃの監修を行った。

### (II)熊本地震

昨年度緊急支援をした熊本県内の福祉施設と連携を図り、「グリーンヒルましき」へ木育おもちゃを寄贈。被災した地域

の子どもたち向けに活用いただくとともに、赤ちゃんが集まる認知症高齢者グループホームになることを期待している。

### (Ⅲ)その他

「九州北部豪雨被害」には、前昨年夏に豪雨被害に見舞われた福岡県東峰村において、1月27日、28日、「木の復興」をテーマに、木育キャラバンを開催。「糸魚川大火」へは地元おもちゃコンサルタントがおもちゃの広場を開催した。

## 5. 地域活性化事業

担当理事:蛇谷秀明・馬場清

### ①ウッドスタート事業

ウッドスタート「自治体100×企業100プロジェクト」を推進し、誕生日品制度の導入を軸として、ウッドスタートネットワークを普及させていく。具体的には以下の通り。

#### 【自治体】

以下7自治体がウッドスタート宣言をした。

福島県塙町、千葉県山武市、愛媛県西予市、愛媛県久万高原町、高知県佐川町、福岡県那珂川町、熊本県芦北町

順調に伸びている背景の一つに、地域活性化センターとの連携協定がある。また、誕生日品のデザイナー会議をもち、今後の誕生日品製作の流れについて、再考した。

#### 【企業】

以下4団体がウッドスタート宣言をした

パルシステム千葉、ひらいホールディングス(株)、

細田木材工業(株)、(株)キッズベースキャンプ

自治体誕生日品の採用にとどまらず、森のめぐみの子ども博への出展、地域材を活用した空間の創出など、企業独自の木育活動の推進につながるように努力した。

#### 【保育園・幼稚園等】

都庁との共催で行われる「森のめぐみの保育環境セミナー」を活用し、普及を図った。



### ②木育拠点整備

幼保園、子育て支援センター、商業施設など、親子が過ごす場への地域材の活用、木育の推進、人材養成等に関して、監修し、関わりをもっていく。単に「木質化」するだけでなく、そこに木育の研修を受けた「人」をつけ、木の空間、木のおもちゃを活用した「木育の空間」にすることを当NPOの関わる条件としている。以下のような取組みを行った。

#### 【自治体】()内はオープン日

・福島県国見町:道の駅「あつかしの郷」に設置されるキッズコーナーの監修(5月3日)

・福島県飯館村:までいの里のこども園内の遊具・玩具の監修(19年4月1日)

・広島県府中市:府中市こどもの国「ポムポム」内のキッズコーナーの監修(3月25日)

- ・岐阜県大野町：道の駅に設置される子育て支援施設の監修
  - ・東京都豊島区：「パパママ☆すぱっと」の監修(2019年度オープン予定)
- など



#### 【企業】

- ・良品計画：継続し、全国の無印良品店舗に木育広場を設置。
- ・サミット：東京都北区協力のもと同区内15団体に木育おもちゃを寄贈。
- ・京王電鉄：多摩動物園近く「京王遊びの森 HUGHUG」(3月13日)
- ・グラントイーワンズ：福井駅前「子どもを育む巣箱 ときなる」(3月15日)
- ・三菱地所レジデンス：西新宿のタワーマンション「ENGAWA」(9月) など

#### 【その他】

ミュージアムショップAPTYのブランド「KitoTEto」のドイツのニュルンベルグ国際玩具見本市(シュピールヴァーレンメッセ)への出展に合わせスタディツアーリーを実施し約30名が参加。ザイフェン村おもちゃ博物館やチェコ国立マリオネット劇場への表敬訪問もした。



### ③林野庁補助事業

「木育活動支援」(総額950万円)を受託。その中で下記事業を行った。

#### ○木育イベント事業

- ・木育キャラバン、森のおもちゃ美術館の開催(前掲)
  - ・森のめぐみの子ども博の開催(おもちゃまつりと同時開催)
- ウッドスタート宣言自治体企業が出展し国産材を活用した木製品が集結。



- ・木育円卓会議の開催(全国4カ所)

那賀町開催では、地元高校生を巻き込んでの開催となった。

#### ・市民向け木育講演会＆ワークショップの開催

9月23日に山崎亮氏を迎えて、「都市と森をつなぐ 都市での木育の意義」と題した講演会を開催。また同日、新宿中央公園において「こどもとおとなの自然感察会」を開催した。

#### ○木育推進のための委員会の開催

#### ○木育ネットワーク化事業

- ・木育ゼミナール、おもちゃ製作セミナーの開催

8月4日に銀座で「長野の木育は進む～木育で地域はどう変わるか～」、9月15日には滋賀県庁にておもちゃ製作セミナーを開き約100名が参加。

#### ・「第5回木育サミット」の開催

2月24日に埼玉県秩父宮記念市民会館において、第5回木育サミットを開催し400名が参加。テーマは「あらゆるライフステージを木育で彩る」。秩父神社宮司による特別講演の他、分科会では乳幼児期から高齢期までの様々なステージでの木育について考えた。

#### ・都道府県版ウッドスタート普及事業

滋賀県において木育シンポジウムを9月15日に開催。県内の木育に取り組む個人、団体、企業からの報告があり、県内の木育推進のきっかけとなった。



## 6. 施設運営および監修事業

### ①東京おもちゃ美術館

#### (I)全体状況

2017年度は、『心を揺さぶる笑顔の創出』をスローガンに、ソフトとハードを整備する年にした。最も大きなリニューアルはおもちゃこうぼう内の糸鋸ルーム「いとのこや」の設置。ほかにも、おもちゃ作家との協力のもとオリジナル看板なども製作を行った。これらは、姉妹館に提供できるノウハウの構築にも繋がっている。また、消防署の指導に基づき防災管理上必要な改善も進めた。

#### (II)おもちゃ学芸員(ボランティアスタッフ)

新規定例イベントの発足や、そのイベントにメンバーとしての参入促進。その結果、自身のスキルアップや新しいことにチャレンジする意欲を持ったおもちゃ学芸員が増えた。また、今年度は外部からの特別講師として「ユニバーサルマナー検定」などを実施し、生涯学習の場としての幅を広げる多くの機会を設けた。2016年からスタートさせた「手作りおもちゃ学芸員」の2期生が加わり、ほぼ毎日、おもちゃこうぼうで活躍する姿が見られるようになった。

#### (III)企画展

第19回『ヨーロッパ玩具とアフリカのおもちゃ』 4月15日～9月10日

第20回『木のおもちゃ 20作家展 vol.6』 9月16日～2月4日

第21回『アメリカ玩具と中南米のおもちゃ』 2018年2月9日～9月9日

担当理事:多田千尋、中村佳子



### ②姉妹おもちゃ美術館

担当理事:多田千尋



各美術館それぞれの進捗に合わせ、基本構想・設計、人材育成計画、ファンドレイジング計画など、ハード及びソフト面の整備を行っていく。山口県長門市では「船」、秋田県由利本荘市では「列車」など、それぞれの地域特性に沿った美術館の設立を目指していく。現在進行している姉妹おもちゃ美術館は下記の6か所となる。

※全て名称は仮称

- ・長門おもちゃ美術館(2018年4月)
- ・鳥海山木のおもちゃ美術館(2018年7月)
- ・ぎふ森の恵みのおもちゃ美術館(2020年4月)
- ・富士山おもちゃ美術館(2019年7月)
- ・花巻おもちゃ美術館(2020年2月)
- ・檜原村おもちゃ美術館(2020年4月)

。

特定非営利活動法人  
芸術と遊び創造協会

2017年度 決算  
活動計算書

2017年4月1日から2018年3月31日まで

単位【円】

科目	2016年度 決算(統合前)	2017年度 修正予算	2017年度 決算(実)	差引	予算比
I 収益					
1. 受取会費					
正会員受取会費	9,470,000	11,000,000	11,074,000	74,000	101%
賛助会員受取会費	350,000	500,000	400,000	-100,000	80%
2. 受取寄附金				0	
受取寄附金	3,002,742	2,000,000	2,668,891	668,891	133%
3. 受取助成金等				0	
受取民間助成金及び補助金	13,397,752	11,353,000	11,353,000	0	100%
4. 事業収益				0	
(1)普及・啓発事業 (グッドトイ選考、普及活動)	594,586	200,000	220,000	20,000	110%
(2)専門家の育成事業 (芸術教育、アクティビティ、おもちゃ資格認定講座等)	39,259,905	111,000,000	111,424,596	424,596	100%
(3)調査研究・情報発信事業 (情報発信、おもちゃ病院協会事務局)	1,663,200	2,050,000	3,288,694	1,238,694	160%
(4)体験の場創出事業 (キャラバン、病児、広場、まつり、ミャンマー他)	51,323,696	57,190,000	49,449,176	-7,740,824	86%
(5)地域活性化事業 (ウッドスタートなどの木育推進)	153,563,688	133,000,000	128,868,411	-4,131,589	97%
(6)施設運営および監修事業 (東京おもちゃ美術館、姉妹館設立・運営協力)	94,976,794	189,000,000	192,676,239	3,676,239	102%
(7)その他目的を達成するために必要な事業	0	0	0	0	
4. 事業収益計	94,976,794	492,440,000	485,927,116	-6,512,884	99%
5. その他収益					
受取利息	93,705	245,000	321,766	76,766	131%
雑収益	3,037	5,000	25,794	20,794	516%
収益計	367,699,105	517,543,000	511,770,567	-5,772,433	99%
II 費用					
1. 事業費					
(1) 人件費					
給料手当	61,406,493	103,950,000	100,878,967	-3,071,033	97%
法定福利費	7,521,937	13,160,000	13,268,243	108,243	101%
福利厚生費	18,970	260,000	188,428	-71,572	72%
人件費計	68,947,400	117,370,000	114,335,638	-3,034,362	97%
(2) その他経費				0	
事業 支出	92,267,596	90,270,000	83,324,063	-6,945,937	92%
外 注 費	41,672,282	156,820,000	143,084,229	-13,735,771	91%
雑 給	68,800	50,000	44,650	-5,350	89%
通信運搬費	14,287,354	20,244,000	20,621,401	377,401	102%
旅費交通費	27,774,704	28,111,000	32,013,392	3,902,392	114%
広報印刷費	6,656,648	6,250,000	6,402,333	152,333	102%
交際費	1,440,565	1,757,000	1,527,891	-229,109	87%

会 議 費	2,796,177	13,327,000	13,518,352	191,352	101%
消耗品費	8,547,860	9,885,000	15,275,377	5,390,377	155%
家 賃	7,045,200	9,950,000	10,120,800	170,800	102%
水道光熱費	2,314,542	2,420,000	2,060,781	-359,219	85%
保 険 料	191,572	220,000	202,302	-17,698	92%
租税 公課	62,720	80,000	76,530	-3,470	96%
リース 料	869,400	2,350,000	2,631,960	281,960	112%
支 払 手 数 料	238,994	476,000	417,796	-58,204	88%
減 価 償 却 費	6,318,275	8,580,000	5,763,999	-2,816,001	67%
支 払 利 息	62,639	220,000	204,792	-15,208	93%
雑 費	2,389,021	2,734,000	2,865,788	131,788	105%
その他経費計	215,004,349	353,744,000	340,156,436	-13,587,564	96%
事業費計	283,951,749	471,114,000	454,492,074	-16,621,926	96%
2. 管理費				0	
(1) 人件費				0	
給料手当	9,194,420	10,500,000	10,666,191	166,191	102%
法定福利費	2,600,140	2,400,000	3,005,895	605,895	125%
福利厚生費	693,844	880,000	1,152,851	272,851	131%
人件費計	12,488,404	13,780,000	14,824,937	1,044,937	108%
(2) その他経費				0	
外 注 費	5,700	160,000	202,000	42,000	126%
通信運搬費	1,907,956	1,600,000	1,529,963	-70,037	96%
旅費交通費	715,001	900,000	862,817	-37,183	96%
広報印刷費	350,430	400,000	271,685	-128,315	68%
交 際 費	77,987	80,000	37,576	-42,424	47%
会 議 費	67,065	100,000	82,060	-17,940	82%
消耗品費	915,318	1,200,000	1,583,833	383,833	132%
家 賃	0	0	0	0	
支 払 報 酬	864,864	700,000	827,064	127,064	118%
租税公課	10,675,096	9,000,000	11,717,974	2,717,974	130%
リース 料	0	200,000	181,440	-18,560	91%
支 払 手 数 料	271,840	350,000	381,676	31,676	109%
減 価 償 却 費	1,344,660	1,300,000	344,541	-955,459	27%
その他経費計	17,195,917	15,990,000	18,022,629	2,032,629	113%
管理費計	29,684,321	29,770,000	32,847,566	3,077,566	110%
費用計	313,636,070	500,884,000	487,339,640	-13,544,360	97%

### III. 増減額

当期正味財産増減額	54,063,035	16,659,000	24,430,927	7,771,927	147%
前期繰越正味財産額	166,738,437	220,801,472	220,801,472		100%
当期正味財産合計額	220,801,472	237,460,472	245,232,399	7,771,927	103%

## 【2017】事業別決算

定款事業名	(2)専門家の育成			(3)研究情報発信		(4)体験の場創出				
プロジェクト名	芸術教育・木育	アクティビティ	おもちゃ	情報発信事業	おもちゃ・病院事務局運営	移動型おもちゃ美術館	おもちゃの広場	ミャンマー	被災地支援(東日本・熊本)	おもちゃまつり
【経常収入】										
事業収入	64,466,849	12,033,750	34,923,997	1,625,494	1,663,200	44,914,215	0	335,312	0	4,085,649
助成金・補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会費・賛助会費	0	100,000	0	0	0	0	0	0	0	0
寄付金	0	150,000	0	0	0	0	0	17,891	0	0
収入計	64,466,849	12,283,750	34,923,997	1,625,494	1,663,200	44,914,215	0	353,203	0	4,085,649
【経常支出】										
事業支出	6,794,603	2,809,116	7,692,914	422,475	0	2,847,378	0	155,520	0	880,260
給料手当	19,477,735	3,335,824	10,851,785	750,000	1,663,200	6,683,504	0	0	0	1,395,000
外注費	8,354,453	1,044,000	3,659,520	1,650,000	0	10,550,186	400,000	0	0	959,964
雑給	0	0	37,050	0	0	0	0	0	0	0
法定福利費	2,837,948	529,748	1,537,418	180,000	0	1,029,016	0	0	0	0
福利厚生費	85,328	7,000	0	0	0	0	0	0	0	0
通信運搬費	4,581,816	373,053	644,132	0	0	9,000,784	308,813	110,860	0	0
旅費交通費	3,705,573	1,129,058	2,090,061	0	0	4,630,122	257,356	231,048	136,103	178,168
広報印刷費	680,165	430,600	241,630	21,365	0	147,543	80,070	13,580	0	186,370
交際費	708,314	72,481	75,952	17,000	0	201,860	0	0	0	0
会議・会場費	9,604,810	1,544,699	563,269	0	0	221,820	9,703	6,524	0	250,562
消耗品費	1,860,285	102,881	165,086	10,800	0	2,283,752	6,687	0	323,760	363,374
家賃	2,249,477	419,900	1,218,622	0	0	0	0	0	0	0
水道光熱費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
保険料	21,900	0	0	0	0	0	0	0	0	0
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
リース料	1,124,739	209,950	609,311	0	0	0	0	0	0	0
支払手数料	50,541	18,319	172,247	2,985	0	27,175	9,145	270	0	5,445
減価償却費	0	0	0	0	0	70,788	0	0	0	0
支払利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑費	1,847	0	0	0	0	0	0	0	0	183,794
支出計	62,139,534	12,026,629	29,558,997	3,054,625	1,663,200	37,711,628	1,071,774	517,802	459,863	4,402,937

収支差額	2,327,315	257,121	5,365,000	▲ 1,429,131	0	7,202,587	▲ 1,071,774	▲ 164,599	▲ 459,863	▲ 317,288
------	-----------	---------	-----------	-------------	---	-----------	-------------	-----------	-----------	-----------

定款事業名	(4)体験の場創出			(5)地域活性化		(6)施設運営および監修			事業費計	一般管理費	総合計
プロジェクト名	地域活動支援	ウッドスタート	木育拠点整備	林野補助事業	東京おもちゃ美術館設立・運営	姉妹館設立・運営サポート					
【経常収入】											
事業収入	10,000	69,819,616	59,048,795	0	85,564,619	107,111,620	485,927,116	*1 347,560	事業収入	486,274,676	他
助成金・補助金	0	0	0	9,500,000	0	0	11,353,000	0	助成金・補助金	11,353,000	
会費・賛助会費	0	300,000	0	0	0	0	400,000	11,074,000	会費・賛助会費	11,474,000	
寄付金	0	0	300,000	0	230,000	796,000	2,227,279	441,612	寄付金	2,668,891	
経常収入計	10,000	70,119,616	59,348,795	9,500,000	85,794,619	107,907,620	499,907,395	11,863,172	経常収入計	511,770,567	

【経常支出】											
事業支出	351,430	31,142,650	15,070,531	0	6,401,603	8,011,633	83,324,063	*2 827,064	事業支出	84,151,127	他
給料手当	0	4,372,800	3,634,843	4,609,200	33,536,003	6,998,374	100,878,967	10,666,191	給料手当	111,545,158	
外注費	270,212	8,940,619	23,980,797	2,953,560	1,640,285	75,357,289	143,084,229	202,000	外注費	143,286,229	
雑給	0	7,600	0	0	0	0	44,650	0	雑給	44,650	
法定福利費	0	1,243,820	669,174	0	3,773,132	1,040,502	13,268,243	3,005,895	法定福利費	16,274,138	
福利厚生費	0	6,000	3,000	0	40,100	0	188,428	1,152,851	福利厚生費	1,341,279	
通信運搬費	1,736,388	1,808,419	678,349	212,470	879,912	84,858	20,621,401	1,529,963	通信運搬費	22,151,364	
旅費交通費	944,703	1,214,072	2,752,568	1,104,423	7,805,444	4,053,889	32,013,392	862,817	旅費交通費	32,876,209	
広報印刷費	292,706	985,458	366,291	596,240	1,162,100	578,489	6,402,333	271,685	広報印刷費	6,674,018	
交際費	53,325	6,000	194,934	0	122,827	59,108	1,527,891	37,576	交際費	1,565,467	
会議・会場費	129,764	30,895	596,262	7,150	67,146	298,623	13,518,352	82,060	会議・会場費	13,600,412	
消耗品費	2,932,328	261,291	53,112	102,425	5,453,284	499,579	15,275,377	1,583,833	消耗品費	16,859,210	
家賃	0	0	0	0	6,232,800	0	10,120,800	0	家賃	10,120,800	
水道光熱費	0	0	0	0	2,060,781	0	2,060,781	0	水道光熱費	2,060,781	
保険料	108,642	54,060	0	0	0	0	0	202,302	保険料	202,302	
租税公課	0	0	16,530	40,000	0	0	20,000	76,530	租税公課	11,794,504	
リース料	0	0	0	0	687,960	0	2,631,960	181,440	リース料	2,813,400	
支払手数料	16,335	32,053	23,783	0	24,204	19,699	417,796	381,676	支払手数料	799,472	
減価償却費	0	0	0	0	5,693,211	0	5,763,999	344,541	減価償却費	6,108,540	
支払利息	0	0	0	0	204,792	0	204,792	0	支払利息	204,792	
雑費	0	0	0	0	2,680,147	0	2,865,788	0	雑費	2,865,788	
支出計	6,835,833	50,122,267	48,063,644	9,585,468	78,465,731	97,022,043	454,492,074	32,847,566	支出計	487,339,640	

\*2 支払報酬費

収支差額	▲ 6,825,833	19,997,349	11,285,151	▲ 85,468	7,328,888	10,885,577	45,415,321	20,984,394	収支差額	24,430,927
------	-------------	------------	------------	----------	-----------	------------	------------	------------	------	------------

特定非営利活動法人  
芸術と遊び創造協会

2017年度決算

貸借対照表

2018年3月31日現在

[単位:円]

資産の部

1 流動資産

現金	2,437,710	
普通預金	82,060,514	
定期預金	61,512,125	
未収入金	127,482,312	
棚卸資産・貯蔵品	4,825,568	
前払費用	131,520	
流動資産合計		278,449,749

2 固定資産

建物付属設備	26,017,071	
工具器具備品	3,027,374	
出資金	105,000	
投資有価証券	50,230,000	
固定資産合計		79,379,445
資産合計		357,829,194

負債の部

1 流動負債

未払金	98,930,090	
前受金	2,765,700	
前受会費	5,331,000	
預り金	1,572,105	
仮受金	300,000	
未払税	3,697,900	

2 固定負債

長期借入金	0	
応援債	0	

負債合計 112,596,795

正味財産の部

前年度正味財産	220,801,472	
当期増減額	24,430,927	
純資産合計		245,232,399
負債・純資産合計		357,829,194

監査報告書

2018年5月11日

特定非営利活動法人 芸術と遊び創造協会  
理事長 多田千尋殿

特定非営利活動法人芸術と遊び創造協会

監事 瀬勝久   
石橋常一郎 

2017年4月1日から2018年3月31日までの2017年度における会計及び業務の監査の結果について次のとおり報告致します。

監査意見

- 収支計算書は会計帳簿の記載と一致し、特定非営利活動法人の収支現況及び財政状況を正しく示しているものと認めます。
- 事業報告書の内容は、眞実であると認めます。
- 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令・定款に違反する重大な事実はないとの認めます。

以上